

所報

未来を創るこどもを育むために

学び続ける教職員を支え

「和歌山の教育」を元気にします。



- 教職員に求められる資質・能力に関する指標を踏まえ、実践的指導力の向上を目指す研修を一体的、系統的に実施します。
- 学びの伴走者として、「授業観」「学習観」そして「研修観」の転換を目指し、市町村教育委員会・学校等と連携した研究を進めます。
- カリキュラムセンターの機能を充実し、研究・研修の成果を積極的に交流・発信するなど、様々な学びの場を創出します。

総務課

(0739) 26-3511

研修課

(0739) 26-3495
3496

研究開発課

(0739) 26-3494

令和8年度教育センター学びの丘事業

研 修

●キャリア段階に応じて求められる資質・能力の向上を目指す研修を行います。

「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」と本県の研修体系

指標の活用

「指標」や「自己評価シート(管理職等用)」「自己分析ツール(教員用)」を活用して、校長及び教員一人一人が自身の資質・能力を確認する。

※自己評価シート、自己分析ツールは、個人としての強み、弱みを明らかにするとともに、資質・能力の向上への具体的な取組や必要な研修受講の見通し等を明らかにするものです。

- ⇒ 自己評価、自己分析に基づき、資質・能力の向上のための具体策(研修受講等)を計画し実践
- ⇒ 管理職等がOJTにおける指導・助言・支援に活用
- ⇒ 管理職等が期末面談等で活用
(研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に)
- ⇒ 校内研修・授業研究等における活用
(特定の資質・能力の向上をテーマに実施)



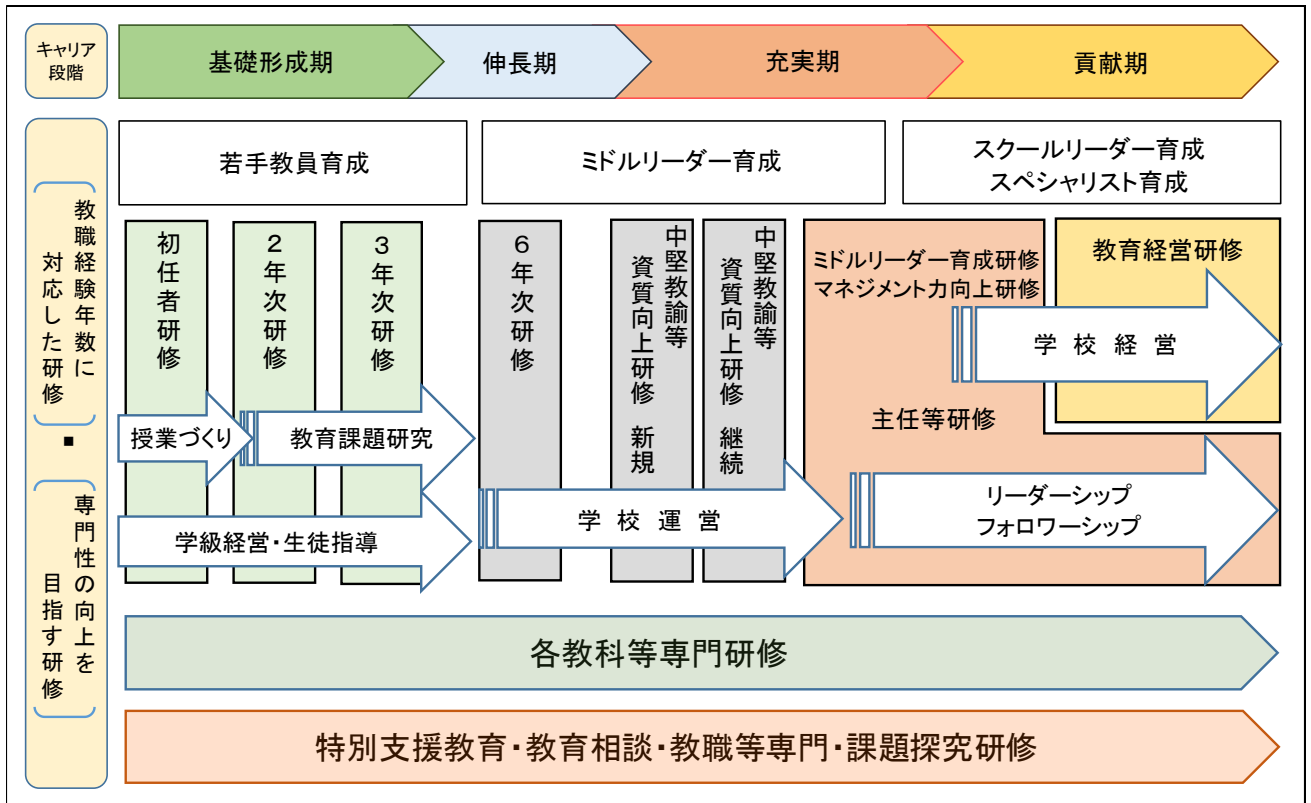
校長及び教員としての資質の向上に関する指標

- 教員育成指標
- 自己評価シート
- 自己分析ツール
- 研修履歴活用ガイド

各種ツールで教員の学びを支えます。



本県の研修体系



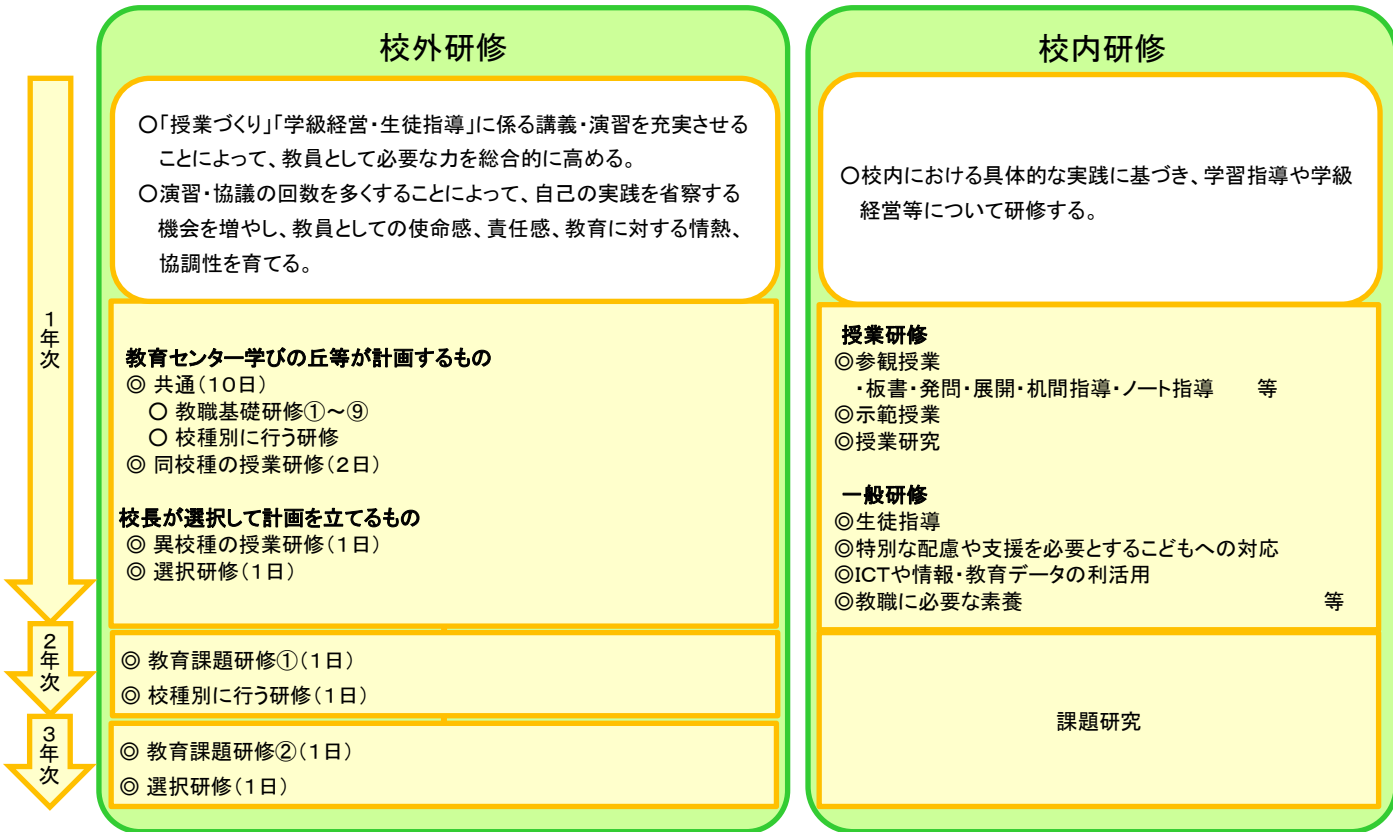
教職経験年数に対応した研修

研修名	対象
初任者研修 2年次研修・3年次研修	教員※
新規採用教職員研修	幼稚園等教員・養護教諭・栄養教諭・学校事務職員
6年次研修	教員※
中堅教諭等資質向上研修	教員※(次年度に継続研修を実施)・幼稚園等教員・養護教諭・栄養教職員

教員※・・・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に勤務する教諭等

初任者研修

初任者研修指導体系図

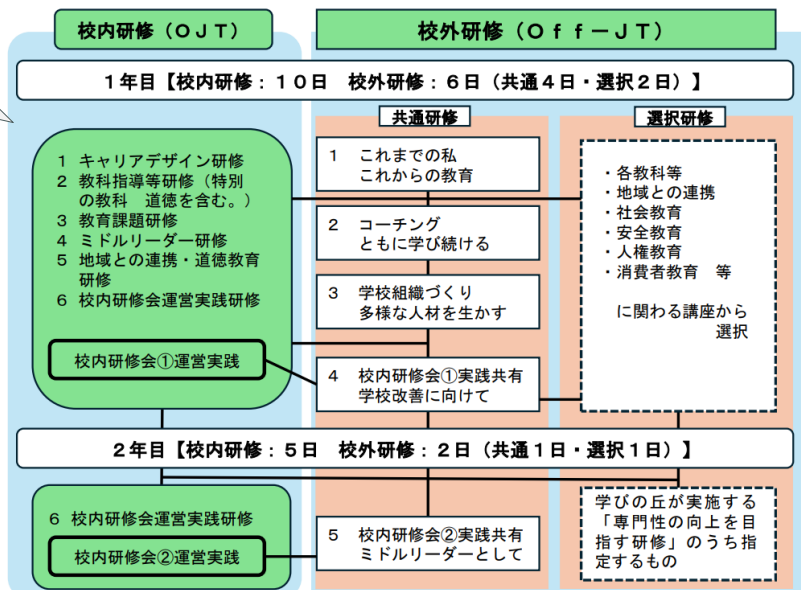


中堅教諭等資質向上研修

コンセプト

2年間に渡って実施しています。

- 1 本県の教育課題に対応し、教職経験の積み重ねとともに求められる、学校内での役割の変化に対応するための中期キャリア目標の設定とキャリア発達を促す研修
- 2 職場における同僚性や協働性を高め、教育活動の中核となって学校組織を活性化するミドルリーダーの育成
- 3 学校の教育課題に対応した校内研修を推進するための手法・技術を身に付けたミドルリーダーの育成



中堅教諭等資質向上研修体系図(校内研修と校外研修の関係)

専門性の向上を目指す研修

【学びの丘が目指す研修のキーワード】

○受講者が主体的に参加 ○受講者が悩み考える過程を重視 ○受講者の実践意欲の向上

特定研修

- ・職務や職位等に応じて受講
- ・校務や教育指導の充実に係る特定内容の研修
〈教育経営〉〈主任等〉〈特別支援教育〉

【＜特定研修＞一覧表】

分類	研修名	校種
教育経営	新任校長研修①～③	全
	新任教頭研修①～③	全
主任等	新任主幹教諭研修①②	小中
	新任教務主任研修①②	全
	マネジメント力向上研修	全
	ミドルリーダー育成研修	全

※校種 小:小学校 中:中学校 高:高等学校 特:特別支援学校 全:小中高特
※名称等、変更になる場合があります。

分類	研修名	校種
特別支援教育	特別支援学級担当教員研修①②	小中
	通級指導教室担当教員研修	全
教職等専門	キャリア教育研修①②	中高特

選択研修

- ・本人の希望に応じて受講
- ・各教科等の専門性の向上に係る研修
〈各教科等〉〈特別支援教育〉〈教育相談〉〈教職等専門〉〈課題探究〉

研修の工夫・改善点

インターバル研修でじっくり深く

※インターバル研修:「学ぶ→実践する→振り返る」を繰り返す研修

令和8年度から

7研修(20講座)へ拡充

実践

往還

理論

参考:令和7年度はインターバル研修を1研修(3講座)実施

- 実践、試行錯誤を繰り返す。
⇒日々の経験や他者から学ぶといった「学校現場での経験」を大切にする。
⇒こどもの変容を見取る。
⇒自身の教育実践の特徴や考えの枠組み、自己の「在り方」を考える。

等

【実施するインターバル研修】

(例)教科書掲載実験を通じた探究的な理科の授業づくり

	実施時期	研修目的	実施形態
研修①	6月	観察、実験等を通して児童生徒の科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するための授業の在り方についての理解を深める。	対面
研修②	10月	観察・実験を核とした探究の過程を踏まえた単元構想や学習環境の整備等についての情報を共有する。	リアルタイムオンライン
研修③	2月	観察・実験を核とした探究の過程を踏まえた単元構想や学習環境の整備等について情報を共有し、授業改善に生かす。	対面

＜選択研修＞構想図



＜選択研修＞一覧



長期社会体験研修

民間企業、社会福祉施設、社会教育施設等に教員を派遣し、社会の構成員としての視野を広げます。

研究開発

- カリキュラムセンターとして、市町村教育委員会・学校等と連携して研究に取り組み、その成果を各学校・地域に還元するとともに県内外に発信します。

様々な教育情報や学びの機会の提供

「学びの丘ウェブページ」で、教育に関する各種資料や研究指定を受けて取り組んでいる学校の研究情報等を提供しています。また、共同研究やオンラインでの協議、校内研修等でも活用できる各種動画等、テーマに応じた様々な学びの機会も提供します。

学びセッション

放課後にオンラインで、自由に参加できる、県内の教職員同士がつながり、学び合い、支え合う「語りの場」です。毎回テーマを用意しており、それに応じた学びの丘の研究コンテンツなどの情報も提供しています。

<過去に実施したテーマ>

令和7年度

- 探究的な学び、どうつくっていますか？ ～ 問い続ける学びに向けて～
- こどもが主語となる授業 ～ どのような力を付けたいか～
- こどもたちをひきつける授業 ～ マンネリ化を防ぐちょっとした工夫～
- 振り返りは何のため ～ 授業での振り返りの質を問い直す～
- 児童生徒との信頼関係を築くために ～ 学校でできる小さな一歩～
- “今年も”いっしょに考えましょう！ 校内業務の一工夫 ～ ちょっと良くなるアイデアは？～



令和6年度

- 校内研修について語り合しましょう！ ～ どうつくりますか？ 3学期の「教師の学び」～
- 個別最適な学び・協働的な学びをどう実現しますか？ ～ 小中高特、各校種における学びの姿とは～
- いっしょに考えましょう！ 校内業務の一工夫 ～ みんながちょっとよくなるアイデアは？～

校内研修や集合研修とは違った、**サードプレイス**※的な新たな学びのネットワークやコミュニティの創出を目指します。

※サードプレイス…自宅や職場以外の、自分にとって居心地の良い「第三の場所」として、いつもとは違う人々と交流したりすることができる空間等を指す。

こどもを主語にした授業づくり研究開発事業

研究校は、「こどもを主語にした授業づくり」について、外部講師による指導・助言や先進校視察等を活用して授業改善に取り組み、校内研修の開発を行います。その成果を県内の学校に周知することで、こどもを主語にした授業改善や校内研修充実の機運を高めます。

<令和7年度の研究校のテーマ>

- 人とつながりながら主体的に学ぶこどもの育成
～情報活用能力を生かし、自ら考え深め合う授業を目指して～
- 1人ひとりを大切に教育を目指して
～主体的・対話的で深い学びのある国語科授業づくり～



研究校情報交換会の様子

「授業観・学習観」の転換と「研修観」の転換を両輪として、校内研修の在り方の研究をサポートする事業です。

学びの丘ではこれまでも様々な共同研究に取り組んできました。共同研究の資料は全国教員研修プラットフォーム(Plant)にあります。

Plant→**「きのくに学習館.net」**で検索

各種動画事業

【きのくに授業交流会 ～みんなで授業改善～】

公開授業(オンデマンド)を行い、視聴者の多様な意見をもとに授業を振り返ることを通して、授業者の授業改善・指導力向上を図ります。また、公開授業の視聴やコメント記入を通して、県内の教員が自らの実践について問い直す契機とします。



授業撮影や視聴方法等、本事業の活用について説明した動画はコチラ

【動画研修パッケージ】

講義ビデオと資料等がセットになっており、自主的な研修で活用することができます。

今日的教育課題に対応したコンテンツが配信されています。



動画事業の活用例



動画視聴後に協議を行うなど、校内研修等に活用することもできます。

カリキュラムセンター(教育資料室)

教育に関する各種情報の提供や所員によるコンサルテーションを行います。

【教育資料室】

授業づくりや校内研修等に関する相談・協議をすることができます。



オンラインコンサルテーションも受け付けています。

教科書や教育雑誌、県内外の教育資料が閲覧ができます。



「学びの丘ウェブページ」からも、カリキュラムセンターコンテンツが利用できます。

(例)

特別支援教育

「初めて特別支援学級を担当する先生のためのスタートガイド」



ALTs

In Junior High Schools

Educational videos for foreign languages

● Creating foreign language classes in junior high schools

Educational resources for foreign languages

● Language activities

A list of junior high school language activities in connection with the course

外国語教育

ALT向けコンテンツ

日本人英語科教員向けの教育資料に加え、ALT向けの教育資料も閲覧できます。

研修員研修

研修員は、自身及び所属校の課題解決に向けて、研究テーマを設定し1年間研究と修養に励みます。「学びの丘研究報告会」での報告や学びの丘Webページ「研修員研究集録」の公開等を通して、その成果の普及を目指します。



模擬授業



提案授業



研修員の研究に係る検討会



研究報告会



研修員研究集録

- ・研修員と指導主事によって構成されたチーム体制で、「実践と理論の往還」の実現を目指します。
- ・課題分析や授業研究等、年間を通じた様々なプログラムを基に、実践的指導力を高めます。

指導主事派遣事業等

学校の課題解決に向けて、教員の指導力向上や学校の研究の活性化をサポートします。また、「学びサイエンス」においては、教育センター学びの丘や学校等の施設・設備を活用した授業づくり支援を実施することにより、教員の理科教育に係る授業実践力の向上を図ります。

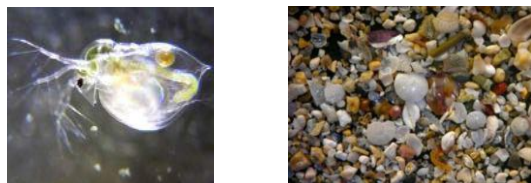
学びサイエンス

選べる3つのコース

学校(訪問)コース

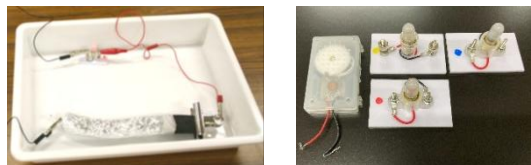
指導主事が学校へ出向いて出前授業を行います。実験道具の準備は教育センター学びの丘が行うため学校側の負担が少ないのが特徴です。

水中の小さな生物の観察



一人一台の顕微鏡を使ってミジンコや海砂を観察します。海砂の中には小さな貝やウニのとげを見つけることができます。

備長炭電池の実験



備長炭を使って化学電池を作成します。電子オルゴールやLEDを使った実験で、回路について考えることができます。

地震のモデル実験



モデル実験を通して、地震の特徴について学習します。断層や液状化現象を実験で体験し、地震の仕組みと災害について学ぶことができます。

岩石から探す化石の発掘体験



実際に岩石を割り、木の葉などの化石を探し出す発掘体験です。見つけた化石から当時の様子について考えることができます。

学びの丘(来所)コース

児童生徒が教育センター学びの丘へ来所し、施設・設備を活用して理科を学びます。

プラネタリウムで天体の動きを学習



天候や時間に左右されず、星座早見の使い方や月の満ち欠け、星の一日の動きなどをリアルなシミュレーションで学ぶことができます。

プラネタリウムを用いた理科学習例(約45分)

来所した日の星空解説と、学年に合わせた天体運動のシミュレーションを行います。

- 1 今日の星空(約20分間)
- 2 授業(約20分間)

学年に応じたプラネタリウム学習のテーマ対応表

対象学年	学習内容の例
小学校3年	太陽の動き
小学校4年	星座早見の使い方
小学校6年	月の満ち欠け
中学校3年	日周・年周運動

学びの丘(来所)コースでは、学校(訪問)コースのメニューも体験することができます。

オンラインコンサルテーションコース

オンラインを活用した理科授業の支援を行います。

オンラインを活用した理科授業づくりに係る相談、指導助言及び授業支援等を受けることができます。また、学校のニーズに応じてオンライン授業や他のコースでの対応を受けることもできます。



問合せ先: 研究開発課 TEL (0739) 26-3494